

せ ん ぼ 通信 No.12

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「土星の環」

8月初め、行政区長さんの熱意で、栃山神小学校の校庭に、郡山市ふれあい科学館の望遠鏡2台が設置され、栃山神星の観察会が行われました。開始の7時には、完全に真っ黒な雲が…。だめですかねえ…「い～え…雲の切れ間にかがやくひとつの星を見つけるのも、感動的なんですよ」と、科学館の職員さんは、余裕のニッコリ。子供たちの、はしゃぐ声を聞きながら待っていると、「あ、星…お～出た、出た、出たぞ～」と、校長先生の大きな声。うわ～出てくれた…宇津峯山の上空、真っ暗な中に、星ひとつ…「あれが土星です」に拍手。お目当ての土星が一番先に…。望遠鏡の中の土星は、想像より小さかったけど、球体も環もはっきりキラキラ。暗やみにかがやくその光は…小さくも、力強く、本当にパワーストーン…目を閉じてても浮かぶ。その後、雲がゆっくり流れ(見えないけど)、夏の大三角形、天の川と輝き始め…満天の星。ボランティアさん、「あれが人工衛星」と地上から、夜空に向けて、レーザーポインターで追う。その光線も胸に残った。5分間でいいから…、お友達と寝ころんで、星をながめたかったね。

お盆前の午後…

「お～い…ほら～早く…」と、外で夫が呼んでいる。まったく…なんなの?…と、飛び出してみるとツバメの大群、うわあ…すごい…100羽か、200羽か、数えきれない…店の前の上空を、鳴きながら…旋回したり…電線に止まったり…とにかくすごい迫力だった。南へ帰る前に、結集するのはわかってはいたけど、こんな多数は初めて。今までは、50羽くらいだったから。今年、わが家で無事巣立ったのは3羽…こんなに、大勢の仲間と海をわたって行くんだね…。すこし、安心したけど…台風の時はどうしているの?小さいものほど…風あたりはつらいから…小さいものほど…守ってくれるものがほしいから…

スタンプ会の旅行…40名のお客様とうみの杜水族館と松島へ…。観光ルートは、津波の被害がわからないほど復旧が進んでいる。田んぼは実りが近い色に…。瑞巖寺の津波被害は、2m位とか…それは、松島湾の270余の島々が、防潮堤の役割になったそうです。そう聞いただけでも、胸が楽に…。遊覧船の中での…海産物のお土産タイム。皆さんすごい買いっぷり…爆買い? いえいえ…思いやり…あの人、この人の顔を思いながら。そして、復興支援も…ですね。一日中、雨がお伴の旅行でした。よけいに疲れたかなあ…と心配していたら、さすがですね…「なあに…このくれえの雨、やさし雨だばい。また、さそってない」と。また、よろしくお願いしますね

2ちゃいでちゅ…ありがとう



愛と勇気が友達の…アンパンマン

〒963-1245 郡山市田村町栃山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2015. 9. 1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail:kaikuu-0305@ezweb.ne.jp